

一宮市議会議員のみなさまへ

3月議会、誠にお疲れ様でした。今年は、3市町合併により新一宮市が誕生して20年、晴れて中核市となって5年の節目の年となりました。記念すべき年のスタート議会は、市民の皆さま・議員の皆様・行政の皆様どんな印象を残したでしょうか・・・

会派代表質問傍聴

1. 令和会 花谷 昌章議員

花谷議員の醸し出す雰囲気のためか、心穏やかに傍聴できました。地域DX将来像に対しての市長ご答弁は「普段使い」「楽しい」でした。これには市民も深く納得です。「官民連携のプラットフォーム」による一宮市独自のDXを期待します。議員ご意向の「新学校プロジェクトに地域の人々・子供さんの声をしっかり反映されたし」の実現には、「ワークショップ」の人選において、慣例を廃止し斬新な取り組みが必要ではと感じました。インフラ関係は、一步一步着実に前進しているようです。本年度予算に財政調整基金より47億円投入には市民も驚きました。年々、予算も基金繰り入れも大きくなって行くのでしょうか。財政調整基金の中身を長期分と翌年予算分にしっかり分離したらどうでしょうか。少しは歯止めになるのでは。傍から見ている、部活動の地域移行は難しそうです。新聞に、ある自治体が「スポーツ指導できる人の人材登録センター」開設との記事がありました。水道・下水道関連の大きなニュースが続いているので、市民の関心も深くなっています。当市は、耐震化・老朽化対策が遅れているとの事なので、頑張ってください！安全な水への取り組みも引き続きよろしくお願い致します。屋運の空調工事に選ばれた4校の基準が分かりスッキリしました。よくぞ聞いてくださいました。(感謝)最後のまとめで指摘された、地域防災倉庫の図面費用が高額については、ご提案の新しい防災方策の考えにての検証を期待します。市民目線を取り入れ、判り易くご質問されました。「令和7年度市政運営の基本」を市民理解へと繋げる、とっても良い印象を残した会派代表質問でした。

2. 新流会 森 ひとみ議員

休日に自転車に乗ったり、歩いたりして森林浴を楽しむヨーロッパの人々を羨ましく思います。周りに田んぼや遠くに山々が見えても物足りない。「かわまちづくり」は、市民の自然への渴望に答えてくれる施策だと思います。議員のキャンプサイトへの思い・心配は、市民も同じです。慎重の上に慎重に、事業を進めて下さい。野鳥園にカメラが設置されたら楽しめそうですね。桜咲く大野極楽寺公園からのツインアーチはまるで未来都市、真下から見上げるアーチは、まさに圧巻。何千回見ても飽くことが無い！ 学校は、いじめ・不登校・自殺と深刻な問題を抱えています。学校も「スクールライフノート」「サポートルーム」等々、全力で取り組んでいると思いました。社会の激変・ひずみが学校で噴出していると感じます。保育行政は、昔と様変わりです。進む方向は少し理解できました。ブロック体制を見守りたいと思います。森議員のご質問にはいつも地元愛を感じます。今回は、その思いが一宮市全体に広がり3つの重点質問に結集。中身が濃く、市民に考える場を与えてくれました。最後のまとめは特に聴き応えがありました。立派な会派代表質問だと思います。

3. 公明党一宮市議団 市川 智明議員

令和7年予算、イチ推し20の1番目の施策であるDX・・・市民が実感できる効果を問われての市長ご答弁、とっても良かった！ コンビニ交付を利用したことの無い高齢者でも格段に便利になってきていると感じます。「お休みしまーす」と学校に何度も電話して苛つくことはもうありません。市税申告の電話、繋がらないことが無い！マジですか。ご提案の「発達障がい児支援情報の拡充」も期待します。「ステーションAI」に職員さんが詰めているのですか。チャレンジ精神あり。日本の自治体侮れず！ 教育長ご説明の「子どもが主語の学習」にもビックリ。学びは多様化していますね。ソーシャルスクールワーカーの増員は急務だと感じました。「やっと始まった」感もある、屋運空調整備事業の状況を理解しました。「居住支援協議会」が今月設立されるとのことです。生活は家が有ってこそ成り立ちます。生活の見守りまで視野に入っているようです。この協議会が広く周知され、しっかり機能することを心より願います。脱炭素では、窓断熱リホーム補助が為されるようで嬉しいです。公明党市議団の意気込みが、しっかり傍聴者（市民）に伝わりました。市民のやる気にも火をつけてくれたように感じます。ホットでグッと代表質問でした。

一般質問傍聴

1. **岡本 将嗣議員**・・・住宅団地の大型浄化槽問題、初めて聴く気がします。団塊の世代が若かりし頃の団地は高齢化し、大型浄化槽も経年劣化しました。個人で新規に浄化槽を設置する場合、団地が単独大型浄化槽なら補助金を受け取れるが、合併大型浄化槽なら難しいようです。補助金は、費用の約5割支給されるとの事なので、当事者にとっては大問題ですね。今回の一般質問は、大きな一歩になったと思いました。キャッシュレスポイント還元キャンペーンは6回もされているので、分析が必要との議員のご意見に賛同。プレミアム商品券発行時の事務費は法外に高いですが、キャッシュレス時の事務費も高いのでは？内訳が分からないので疑問が生じます。ポイント還元率を10%→13.8%とのご意見、大賛成！！

2. **高橋 一議員**・・・ご紹介の春日井市高蔵寺ニュータウンの先進事例を詳細に説明します。地域交通を地域みんなの課題として、町内会・地区社協・老人クラブ・民生委員などの有志の方々がNPO 特定非営利活動法人「石尾台おでかけサービス協議会」を設立。このNPOと春日井市・名古屋大学・(株)エクセイド・KDDIの連携によりオンデマンド型送迎サービスを自動運転レベル2で運行。住民主体での運行は国内初事例 {デジでん甲子園地方公共団体部門で準優勝・応募総数240件} 役割分担は、NPO 法人⇒ドライバーと☎受付 春日井市⇒関係者間調整、車両・車庫の提供 名大⇒自動運転化の開発 エクセイド⇒自動運転システムの提供 KDDI⇒運行管理システムの開発提供 サービスの概要①ニュータウン石尾台地区内②7人乗り自動運転カート(ゆっくりカート)③自動運転できない区間は手動運転で対応④運行時間9～16時⑤料金 会員100円非会員300円(市のホームページ)個人的には、地区の切迫した必要性と団地の特殊性(坂が多いなど)によって成功したのではと感じました。ご紹介を感謝！ 都市鉱山は、やり方によって宝の山になるのでしょうか。関心UPのためにも、見える化→バッジ作成は、とても良いアイデアだと思いました。

3. **服部 修寛議員**・・火葬、収骨後に残る残骨灰の中に含まれている金・銀・プラチナ・パラジウムなどの有価金属を売却して、岐阜市は6302万円もの収入があったとの事で驚きました。一宮市は、業者とPFI方式で契約しているので、売却はしていないとのこと。しかし、当初予算で財政調整基金より47億円も繰り入れしている状態ですので、是非とも検討してほしいと思います。大船渡の山火事には息を呑む思いでしたが、当市でも4名の方が火災で亡くなっておられたとは・・気を引き締めねばと思いました。火事だけでなく、詐欺・空き巣に対してもです。江南市の「災害時協力井戸」の活動、素晴らしいですね。受水槽、考えたことも無かった。知らないことばかりで、傍聴は本当に勉強になります。

4. **平松 邦江議員**・・消防長さんから“全力サポートで市民を火災から守る”との熱いメッセージ!! 市民の皆さん、さぞや心強く思われたのでは。議員よりのきめ細やかなご指摘(室内の整理整頓・家の周囲に燃えやすいものを置かない等)は、頭にスーと入る良きアドバイスですね。学校でも充実した防火教育が成されているようです。消防士さんによる体験型防火講座は人気だと思います。講師には女性消防士さんも入ってほしいと思います。「搾乳できますマーク」の重要性を理解しました。赤ちゃん駅など出来るところ全てに設置することに賛成。傍聴後、ほのぼのとした気持ちが広がった一般質問でした。

5. **河村 弘保議員**・・当市では、保育士は充足されていて、本年度求職者は1.25倍との事(学校訪問などのご努力によって)でまずは一安心しました。そのためか「子育て支援員制度」や各地の先進事例の「資格取得支援制度」に対してご関心が薄いと感じました。市民が傍聴で理解する育児行政は、老朽化した保育園は徐々に民間移行し、公立私立で補完しながら共に協力して、安心安全な一宮保育を目指すというものです。保育士確保は、公立は一応セーブでも私立では困難な状態ではと推測します。一宮市全体の安定的保育士確保を目指して欲しいと思いました。ついでながら、半日勤務保育士(パートではなく正規職員)制度の検討できませんか・・潜在保育士さんも動き出すのではないのでしょうか。制服リユース、大賛成! 尾州のブレザーが廃品回収に出されたら悲しい。でもリユースされたら尾州の売り上げが落ちる!(悩ましい)この解決には、全国に尾州の売り上げを伸ばすしかありませんね。尾州ブレザーを一人でも多くの生徒さんが愛してくださるよう、リユースシステムの構築を期待します。いつもながら議員のご誠実さを感じる一般質問でした。

6. **高木 宏昌議員**・・プロローグ、興味深く拝聴致しました。ごみ処理広域化については、奥町の方々だけでなく今伊勢町民も関心大です。まだ試案が出された段階ですので何とも言えないと思いました。場所だけは、環境センターに決まったようです。議員より固定観念にこだわらず、営業してでも医療関係を含む産業廃棄物をドンドン受け入れよとの勇ましいご提案がありました。その為には、最新の最高レベルの焼却炉が必要になってくるでしょう。市民は大変なゴミ分別作業から解放されるとの事です。(実現している自治体もあると聞きました)しかしながら、有害物質を全く出さない最新型であろうと、故障はするし、老朽化するし、新しい有害物質が出てくるかもしれません。煙突から登る煙の流れを見ると風のある日は今伊勢町へと流れて来ます。さすがの貫禄ある一般質問で聴き応え有り!

7. **臼井 弓賀議員**・山口県周南市への総務委員会行政調査を基にしてのご提案。市民も委員会視察に興味がありますので、とても嬉しいです。周南市と一宮市の違いは、地形と海とコンビナート(石油・鉄鋼・セメントなど日本有数)でしょうか。災害がより複雑化する地域に思えます。自主防災組織が100%というのはやはり凄いことだと思います。防災アドバイザー制度がしっかりと機能しているのでしょうか。当市の「自主防災リーダー研修会」もとても良いと思います。ご紹介の「しょうなん女性の視点からの防災」パンフレットは、いいですね。「一人で出かけない」「スカートをさける」などなど確かにストレートでシンプルで判り易いです。我が家は、災害時に持ち出すリュックを用意していますが、その中にこのパンフも入れておきたいです。また次回の委員会視察報告一般質問を期待します。

8. **大津 乃里予議員**・子どもが減り続けているにもかかわらず、不登校の上昇率はなんと3倍にもなり令和5年の総数は約50万人と聞くと「なぜ？」と思う。伸び伸びと飛び回っていた保育園児が、時間割中心の小学校に入った直後の不安は、高齢者にも想像できます。そこから学校嫌いになり徐々に不登校が増えているのかもしれませんが、「円滑な接続」の大切さを感じます。「架け橋プログラム」の成果は、とても興味深いですね。特に「登校渋りの減少」がすごいです。主体性・友達との協働・保護者からの苦情減少など成果がたくさん出ています。どんなカリキュラムなのでしょう。お姉さんお兄さんとの交流により不安が取り除かれたのかもしれませんが。ただ不登校の根本的解決には、学校教育の設計変更(作り直し)が求められるかも。授業がもう少し自由に選択出来たらいいなと思います。とても重要な質問ですので次回も期待します。

9. **尾関 さとる議員**・4つとも素晴らしいご提案！感服しました。大通りでなくとも、隣市から帰る田舎道に「一宮市」の標識を見つけると「一宮だ」と歓声。効果的場所へのモニュメント・カントリーサイン設置は、費用対効果バッチリ。広報に買物割引券・招待券が常時掲載されれば、読者増大！（掲載業者には掲載料金免除を）アーケードの道路を明るく塗装・待ち遠しい！市民参加型冬のイルミネーションが三八広場まで繋がったら、何度も外食で訪れたい！ 常日頃、市を良くしよう、良くしたいと思っておられるからこそそのアイデアだと思います。一宮市民から“ありがとう！”の言葉を大空いっぱい捧げます。

10. **野村 悠介議員**・傍聴者のほとんどが高齢者です。みんなで心して拝聴いたしました。今までは2025問題が叫ばれて来ましたが、これからは2040問題なのですね。友人仲間(高齢者)を見てみると、必要な時は自身で「地域包括支援センター」に電話をしています。センターはしっかり機能していると感じます。センター数の多い市は、山間部を抱えているのではないのでしょうか。単身になった友人は、家の内外のこと全て一人でせねばならず、大変そうです。「チョコボラサービス」を教えてあげます。なぜか仲間で「ふれあい広場」やフレイル予防教室に行く人はいません。友人網が出来ているグループは仲間をつるんでいるかも。差し詰め私どもは、トランプで集合しています。大変に参考になる一般質問でした！

11. **宇山 祥子議員**・思わずもれる「おむつ代も高くて大変なんだよね」に応えようとするお母さまの申し訳なさそうなご様子。「ごめんね」の一言が聴く者の心をさします。議員

の介護経験を踏まえてのご主張は、議事堂内のみんなに直に届いたと思います。在宅介護をしっかりと守るためにも、紙おむつ事業を任意事業から安定的に確立したシステムにするためのご尽力を心より期待します。思い至りませんでした。聴覚障がい者のみなさまは、災害発生時サイレンや無線が聞こえず正しい情報を得られない、避難所生活では手話が通じず何でも列の後尾になってしまうとの事です。災害時・医療時・緊急時などに「遠隔手話通訳サービス」が使えたら格段に利便性が増しますね。なにせ手話は言葉そのものですから。これからどんどん使える場面が増えますようにと願います。ついでながら、字幕表示システムの誤表示1例「搾乳が必要」⇒「中国人が必要」 何とかならないでしょうか・・・

12. **後藤 みゆき議員**・・・コロナなど様々な要因で困窮し「聞いてみよう！」と決意し、役所を訪れる人は落ち込んでいる事でしょう。「生活保護のしおり」はやさしく、混乱した頭にもスーと入るものであって欲しい。ご紹介の尾張旭市の「自動車・バイク」の説明は普通に分かりやすいです。「一定の制限」と「原則」では印象が違いますね。個別には詳細に説明しているとの事ですが、個別に入る前の一般知識ですので、説明時間短縮のためにも分かりやすくしてほしいと思います。事務監査は通過しても、先進市の事務文章の研究を期待します。役職退任される方のお話（14 日経済教育委員会）で、生活保護関連のお仕事が大変だと痛感しました。感謝とともに今後も宜しくお願い致します。 大切なご指摘でした。日頃の活発な議員活動から出てきたものと思います。市民から敬意を表します。猟友会・・・ダイナミックすぎる。河川で猟銃をバンバンなんて信じられない。カラス対策もスケールが大きく驚きました。残飯を残さない日々の生活、ゴミボックスの有効性を再確認しました。

13. **水谷 千恵子議員**・・・アピアランス（外見）ケアの乳房には、補正パット・人工乳房などがあるとの事。人工乳房はエピテーゼ（欠損した部分に装着して見た目をカバー）ですが、目・耳・鼻などのエピテーゼは助成除外とのこと。顔は常に見られています。需要は少なくとも必要性は大変に高いので、スムーズに社会参加できるように助成を！との議員のご意見に賛同します。エピテーゼは、人間の皮膚のようにしっとりしており、指紋・乳頭のしわまで再現しているとの事。ビックリですね。「もったいない」は世界のことば。食品ロス削減の取り組みも進んでいるようです。修文大学の削減レシピ、見てみたいです。「いちみんクローゼット」は素晴らしい！中学生の制服も対象にならないのでしょうか。避難所に小規模発電（バイオマス発電）・・・遠くない将来、実現しそうな気がします。いつもながら示唆に富んだご提言、勉強になります。

14. **柴田 雄二議員**・・・保育園・放課後児童クラブ・小中学校においては、読書環境も整い施策もしっかり行われていると感じました。「子ども読書のまち宣言」をしているだけのことはありますね。ただ、本の選定においては、生徒の求めるものとマッチングしていないのご指摘もあるようです。活字離れが 50%もあるのですから、今までやってきたことだけでは足りないかもしれません。ご提案の「読書カルテ」（どのようなもの？）の利用、「リクエスト箱」電子図書など検討してほしいです。新聞社発行の「子ども新聞」は、ありますか。「本屋さんが元気なまち宣言」できたらいいなあ。そのまちの子どもはみんな本好きです。

15. **佐々 のりな議員**・学校給食では、食品を同一産地・同一ライン・同一製造日のものを購入している由。同一単価のものは、市内の物を購入。(何でしょうか)食育においては、一宮・愛知を食べる学校給食の日をそれぞれ年3回実施するなど工夫されています。それにしても島国でありながら輸入魚が多く残念です。アレルギー対応では、個別対応から、提供するか・しないかの二者択一へ変更。保護者の反応はどうでしょうか。市内野菜の販路も決まっているようなので「地産地消」も難しいですね。恵那市の「地元野菜 募集中」はいいですね。冷凍食品・カット野菜は週3回利用(家庭での実態も知りたい)新座市の学校給食、本当に羨ましいです。「心と体を育む学校給食」には人工添加物を極力避け、天然塩の使用をとのご意見に賛同致します。市民からは、新保健所の積極的活用で、給食に用いる全品(調味料も)農薬検査の実施を！学校給食改善への心強い決意をお聞きしました。市民も応援！
16. **本山 廣次議員**・ふるさと納税が3.1億円の減収とは由々しきことだと思います。全国の市町村知恵比べです。一宮市民も力を合わせましょう。給食の地産地消を後押しするためにも一宮野菜頑張ってください。「一宮ふる里野菜BOX 毎月お届けコース」は返礼品目にありますか。高校の生徒会と市がタイアップして「母校だより」を県外へ就職・進学した人へ送信。その際、返礼品も紹介。生徒会へは手数料。このアイデアはどうでしょうか。議員母校の尾西高校が48年の歴史に幕を閉じたとのこと。胸中お察し致します。ご紹介の海南市スポーツセンターなどを参考に部活動の民間移行で利用できないでしょうか。尾西高校が市民に活用される所になってほしいです。
17. **鶴飼 和司議員**・山のように問題を抱える学校のブランディング戦略って何？と批判的に思っていました。でも、議員の「シン学校プロジェクト」で特色ある学校を作り、希望する生徒には市内どこからでも通えるようにしようのご意見に対して、教育部長は前向きに検討するとのご答弁。若手とを感じるお二人の受け応えを聴き、もしかしたら良いアイデアなのかもと感じました。特色ある学校とは、何も学力だけを伸ばそうとする学校だけではないでしょう。それこそ、特色ある生徒がのびのびと個性を伸ばせる学校かもしれませぬ。変化が激しく、将来も分からない、複雑化するこの世界であっても、すべての子どもたちは生きて行かねばなりません。選択できる特色ある学校は時代の要請でもあるのでは……。アントレプレナーシップ(起業家精神・語源フランス語)の重要性を感じた一般質問でした。
18. **彦坂 和子議員**・1月28日に起きた埼玉県八潮市の下水管破裂による道路陥没事故は、その規模が大きいこと、運転手さんが乗られたトラックが転落したことで全国に衝撃を与えました。ご答弁にて管が腐食する原因を理解しました。大きな下水管には段差が必ずあるのでしょうか。点検は効率的にしっかりとやられています。更新は5年で4km。50年越えが226kmですので、砂漠の一握りですね。インフラは建設から老朽化対策へと舵を切るとのご意見に賛成！それでもドライブ中の高層橋梁崩壊の悪夢から逃れられない・・・ 加齢性難聴の改善は、健康寿命・医療費抑制のために重要です。当市は昨年7月より補聴器購入補助を始めました。中核市では早い方です。(議員のご尽力大、感謝)補聴器は、アフターケアと2カ月のトレーニングが大切とのこと。購入しても使わない人もいるようなので、啓

発活動を期待します。聴力検査は、なぜ74歳まで？（認知症最前線の団塊世代は？せめて後10歳）力強い一般質問にて聴後充足感・諦めない未来を感じました。

19. **渡辺 さとし議員**・一宮市千秋町で石綿を含む産業廃棄物が野ざらしになっているとの事。3点に注目①市は愛知労働局から情報提供を受ける②従業員が粉塵用マスクを着用せず労働③深夜や早朝に重機の爆音が響いたとの事。住民からの苦情は市に届いたのか？アスベストを含む廃棄物の貯蔵・譲渡の摘発は県内初との事。まるで市への業務移管を見透かしての犯行？移管されてまだ4年。複雑な仕事に手探り状態とのことです。県への専門職員派遣要請は為されていたのでしょうか。監視も検査も職員さんがやられているので、早急な体制強化対策が必要なのではと思いました。シン学校プロジェクトで学校を選定するための点数の付け方が分かりました。なるほどです。築60年以上が23校もあるとの事なので、なかなか骨の折れるお仕事ですね。（職員の皆様、お疲れ様です）ワークショップは、市と受託者が共同で運営するのでしょうか。ハード中心とのご指摘もあるようです。「どのような学校にするのか」市民も知りたいです。「屋内プール」災害対策での「学校給食調理場」は良いご提案ですね。ご検討をお願いします。市民からは「用事の無い者でも訪問できる学校」を。散歩のついでに授業参観、夢でしょうか。2つとも大切な質問でした。シン学校プロジェクトが、身近な市民課題になるよう、これからもよろしくお願いします。

20. **中村 かずひと議員**・昨年に続き能登半島（七尾市）へボランティアに行かれたとの事です。誠にお疲れ様でした。当市の人口は、自然減だが社会増だと認識していましたが、多くの転入は外国の方々だったのでですね。戦略的魅惑発信とは観光客誘致のため・・・？一宮市は、オーバーツーリズム（観光公害）と無関係で住みやすいねと友人たちと話しているのですが。市の公式アカウントのフォロワー数は、他市に比べて少ないですね。この方面で得意な人は多いのでは。商業・工業高校生に協力依頼してはどうでしょうか。「鎌倉殿の13人」のトークショー盛大でした。「豊臣兄弟」にも期待。この時代は本当に人気がありますね。もう思い切って「浅野長政」を主人公にした大河ドラマをNHKに要望したらどうでしょうか。RSウイルスに生後6か月以内の赤ちゃんが感染すると3割ほどが重症化する危険性があると書いてありました。ワクチン費用が高額なので妊婦さんへの助成に賛成です。中村議員は、一宮市の繁栄に対してご関心が高く、市民から厚く御礼申し上げます。

委員会傍聴

総務委員会・自治体情報化システム標準化（基幹20事業）に関わる予算がたくさん出されていました。日本国中一つのシステムになったら外部から侵入された時、被害が全国に広がらないのでしょうか。（知識が無いので過剰不安？）昨年初めて市民会館で「一宮市消防音楽隊」の演奏を聴き感激しました。その予算が減額なんて、悲しい！いつか復活を！合併特例債が本年度保健所予算計上にて全て終了とのことです。（20年も続いたのですね）

福祉健康委員会・高木議員の熱意溢れるご質疑で、福祉タクシー券が30枚から10枚になった理由を少し理解しました。外部監査で指摘があったとのこと。担当者のご説明も蛇の道

は蛇にてすごいなあ。上手く移行できるでしょうか。国保保険料が値上げされます。加入者の7割で運営されている由。会社員・公務員・自営など職種が違い、運営主体も違っても、実際に個人の財布から出る医療保険料の負担率は同じにして欲しいです！

経済教育委員会・・・町内会や商店街振興組合が減少傾向にあるため、街路灯・防犯灯の維持修繕が難しくなっています。町内会役員・市民から「そもそもこれは行政の仕事だ」との声を聞きます。「心と学びの記録」に「児童のプライバシー」を留意ください。(なるほど)施設利用料値上反対に対する福井副市長のご答弁は納得すれど、他市より高い！との声をたくさん聞きます。斎場運営はPFIから指定管理者制度へ移行とのこと。服部議員ご提案(残骨灰)は実現するのでしょうか。資源回収での負担軽減措置は、効果が大きいと感じました。役職定年の職員さん(市外在住)のご挨拶「一宮市で、いいなあ・羨ましいなあと思ったことは、雨後の筍のように次々に素晴らしい議員さんが登場してくることで」・・・心から同感すると同時に、市民としてもとても嬉しく思いました。

建設水道委員会・・・大野極楽寺公園内のキャンプ場設置場所が分かりました。宇山議員の自然環境教育場として成熟しているとのこと指摘、水道遠い、もし火災が発生したら等々を考え、市民としては正直どうなのだろうと思いました。国が強制的？に推し進める「ウォーターPPP」の説明を聴き、疑問が残りました。実現の際は、新事業体への職員派遣を。則竹議員が「応急給水栓」の工事順番についてご質問。私も直ぐに町内小中の設置年を確認しました。新規建設のブロック塀の高さ制限、あった方がよいのでは。松井議員ご提案のアーチ138搭乗者増への「仕掛け」は大切だと思いました。役職定年者のご挨拶で、委員会視察旅行での議員さん達のエピソードをご紹介。図らずも一面を知り、親しみをもちました。最後に井田委員長が、飛んでる感謝状を渡されました。お茶目な委員長さんですね。

名岐道路・スマートインターチェンジ推進委員会・・・名岐道路は大詰め段階。区画整備事業は、時間のかかる難しい大事業だと思いました。

議長選出について

3月議会が終わると、いよいよ議長選が話題の中心になるのではと思います。毎年申し上げるように、正副議長が同一会派から選出されることに市民は反対です。令和会以外の会派はどうしてまとまらないのかなあ。まとまるための行動が、議員・政治家として大いに勉強になるのでは・・・。(生意気にて失礼)さて、昨年12月議会での木曾川高校のブラスバンド演奏、とっても良かったです。竹山議長のご挨拶にも感激しました。一宮市議会初の快挙です。演奏後、傍聴席にたくさん的高校生を迎えたのも初めてです。ただ周知が足らなかったのか、来場者は少なかったです。今年はどうなるのでしょうか。市民からは「12月議会でのブラスバンド演奏の恒例化」を目指して『竹山議長の続投』を支持・期待します！！

NPO 議会 ☎ 街おこし委員会 ☎ 0586-71-0674

代表 返町 みち子